

**令和 7 年度 東北農業試験研究推進会議・作物生産推進部会
畑作物栽培研究会（夏期）開催要領**

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 長谷川 啓哉

1. 趣 旨

みどりの食料システム戦略では、2050 年までに達成する目標として、有機農業の取組面積を 100 万 ha に拡大させることが掲げられている。そこで、今回は東北地域における有機農業の拡大に資するために、特に畑作物分野における有機農業研究の現状や東北地域以外での事例、最新の情報等をもって、今後必要となる研究課題について議論および情報交換を行う。

- 2. 開催日時** 令和 7 年 9 月 4 日（木）13:20 ～ 17:10
令和 7 年 9 月 5 日（金） 8:30 ～ 12:20

3. 開催場所

- 1) 研究会
青森県産業技術センター 農林総合研究所（青森県黒石市田中 82-9）
- 2) 現地検討会
 - （1）株式会社 アグリーンハート （青森県黒石市馬場尻東 61-15）
 - （2）有限会社 瑞宝 （青森県北津軽郡中泊町大字中里宝森 339-3）

4. 検討内容

- 1) 9 月 4 日：青森県産業技術センター 農林総合研究所（13:20～17:10）
研究会「みどりの食料システム戦略に対応した畑作物の取組」
 - （1）東北農政局による情勢報告
 - （2）講演「大豆有機栽培技術研究の紹介 ―関東地域での栽培例を中心に―」
農研機構 中日本農業研究センター 温暖地野菜研究領域
有機・環境保全形栽培グループ長 田澤 純子
 - （3）畑作物生育状況および試験概要報告、有機栽培に関する情報提供
（各県・農研機構東北農研センター）
 - （4）意見交換・総合討論
 - （5）その他
- 2) 9 月 5 日：現地検討会（8:30～12:20）
 - （1）有機大豆 栽培事例 1 （株式会社 アグリーンハート現地圃場、黒石市）
 - （2）有機大豆 栽培事例 2 （有限会社 瑞宝現地圃場、中泊町）

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

農研機構東北農業研究センター（大仙研究拠点） 水田輪作研究領域 主任研究員 前川富也
〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道 3
TEL：0187-66-2775 FAX：0187-66-2639 E-mail: maekawa.tomiya226@naro.go.jp
地方独立行政法人青森県産業技術センター 農林総合研究所 作物部 研究員 高橋泰生
〒036-0522 青森県黒石市田中 82-9
TEL：0172-52-4396 FAX：0172-40-4161
E-mail: taiki_takahashi@aomori-itc.or.jp

- 7. その他** 研究会の運営、資料提出等の詳細については、別途事務連絡する。